

小論文（美術文化専攻）

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子は開かないこと。
- 2 この問題冊子はページ番号 1 から 2 までの 2 ページです。
- 3 解答用紙は、2 枚です。
解答は解答用紙に横書きとし、句読点等も 1 字分として、指定された字数内にまとめること。ただし、題・氏名は記入しないこと。
- 4 受験番号は解答用紙の指定欄に記入すること。
- 5 下書き用紙は 2 枚です。裏表とも使用は自由です。
- 6 解答用紙のみを提出し、問題冊子・下書き用紙は、試験終了後持ち帰ること。なお、いかなる理由があっても解答用紙以外は受理しません。
- 7 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等により交換を必要とする場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

問題

自分の体験や具体例を挙げながら、「美術と AI*社会」について、自分の考えを美術とのかかわりで述べなさい。字数は 1400 字以上 1600 字以内とすること。(500 点)

*AI : Artificial Intelligence の略,人工知能のこと